

【びわ湖葦船プロジェクト】キックオフイベント

冒険家 石川仁 講演会 Jin Ishikawa TALK LIVE

「草の船で海を渡る一極地の旅で学んだ太古の知恵」



若い頃より極地に向かって世界を旅し、自然とともに暮らす先住民族の在り方や自然界から生きる知恵を学んできた冒険家の石川仁さんをお招きいたします。先住民族から学んだ知恵の詰まった葦船作りや、その葦船で風や海流をとらえながら行ってきた航海のお話に加え、サハラ砂漠やアラスカなど極地での旅の様々な経験も交えてお話いただきます。

寒さ厳しい季節ですが、みんなで集ってワクワクするようなお話し会が出来ればと思います。オンラインでも参加可能ですので、この機会にお見逃しなく！

【石川仁 Jin Ishikawa プロフィール】

1967年生まれ。23歳の時にサハラ砂漠を単独でラクダと半年間歩いたことが人生の転機となる。その後アラスカ、南米ジャングル、アンデス・チチカカ湖でそれぞれ違う極地で自然と対峙し先住民と暮らす。スペインの探検家キティン・ムニョスを師とし葦船で太平洋、大西洋をクルーとして航海する中で自然に委ねる航海術に魅せられる。自ら船長を務めた日本初の葦船外洋航海をはじめ、現在は葦船でサンフランシスコ湾からハワイ諸島を目指す航海 EXPEDITION AMANA を準備中。



日時：2023年1月14日（土）13:30 開場、受付開始、14:00 - 16:00 講演会 & 質疑応答

会場：高島市新旭水鳥観察センター（滋賀県高島市新旭町 饗庭 1600 - 1） <https://mizudori.net>

料金：会場参加大人 1500 円、高校生 1000 円、中学生以下無料 / オンライン参加 1500 円

参加方法：事前予約制。会場（定員 30 名、先着順）参加、オンライン参加のどちらかを選べます。

※オンラインの動画は、講演後 1 週間のみ限定公開しますので、当日参加が難しい方もぜひお申し込み下さい。

申し込み方法：こちらの申し込みフォームからお願いします。 <https://www.tsc-presents.jp/event/2944/>

問い合わせ先：info@tsc-presents.jp

主催：びわ湖葦船プロジェクト

Biwako Yoshi-Fune Project

共催：高島市新旭水鳥観察センター

協力：認定 NPO 法人 TSC

【びわ湖葦船プロジェクト Biwako Yoshi-Fune Project】とは

琵琶湖岸に生えている葦（ヨシ／アシ）を素材に葦船を作って、琵琶湖を旅することを目指しています。2023年7月には、滋賀県高島市の湖岸で刈り取った葦を使って、葦船職人・草船航海士でもある石川仁さんを講師にお招きし、参加者と一緒にワークショップ形式で1艘目の葦船を作ります（参加者募集中）。今後、活動を発展させながら長期的なプロジェクトとしてを進めていく予定。拠点は滋賀県高島市。